



ロシアNIS経済速報

社団法人 ロシアNIS貿易会

2011年（平成23年）7月5日号 No. 1533

目次

■ サンクトペテルブルグ国際経済フォーラム2011の成果	1
■ トピックス	9
豊田通商、ロシア政府系ファンドと相互協力／9	
■ 統計速報	10
2011年1～5月の日本の対ロシア・NIS諸国輸出入通関実績／10	
2011年1～5月の日ロ貿易／11	
■ エトセトラ	12
メンバーズ・ブリーフ「日ロビジネスの現状と今後」／12	
経済産業省ヘルスケア産業課：医療国際化のカタログ／13	
第5回極東国際経済フォーラムのご案内／13	

サンクトペテルブルグ国際経済フォーラム2011の成果

はじめに

ロシアでは国際的な経済・投資フォーラムの類が多数開催されているが、そのなかでも最もprestigeが高いのはサンクトペテルブルグ国際経済フォーラムであろう。内外の政財界の重鎮が参加して議論が交わされるほか、近年では投資プロジェクトのお披露目の場としても重要性を増している。本年も、6月16日から18日にかけて、サンクトペテルブルグ国際経済フォーラムが開催された。

そこで今回の速報では、この第15回サンクトペテルブルグ国際経済フォーラムにおけるメドヴェージェフ大統領の演説の要旨と、同フォーラムにおいて署名式が行われた投資プロジェクトの一覧表を掲載する。

なお、(社)ロシアNIS貿易会の西岡喬会長は今回のサンクトペテルブルグ国際経済フォーラムに出席し、「Economists' Workshop: Identifying the Known Unknowns」と題する分科会において東日本大震災後の日本経済復興の課題と見通しについて報告を行った。同分科会の模様は、フォーラムのウェブサイト動画で閲覧できる。

→http://www.forumspb.com/en/SPIEF_2011/Programme_2011/programm_4#translation168|1308311765